

関係者の皆様へ

通所リハビリテーションの新型コロナウイルス感染確認（第2報）と 今後の運営について

平素は当施設の運営にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、8月3日に当施設の通所リハビリテーションを利用するご利用者様1名がコロナ陽性と確認されたと連絡を受けました。

現時点でご利用者様、他職員ともに新型コロナウイルスを疑う体調不良者は出ておりません。当該職員や他職員も業務中はマスク、フェイスシールドを着用し業務に当たっておりますので、濃厚接触者はいないと判断しております。

ご利用者様に少しでもご安心いただけるように、通所リハビリテーションに関わる職員については、週1回のPCR検査に加え、抗原検査も週に1回実施しており、職員の体調管理、健康観察には十分注意しております。

また、現在入所フロアで発生している感染によって、職員の自宅療養者が増えております。勤務体制確保の為に、通所リハビリテーションからも職員を数名異動させなければならない状況です。しばらくの間、一部サービスが提供できない場合もございます。ご利用者様には大変申し訳ございませんが、ご理解ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

ご利用者様、ご家族様、関係機関の皆様にはご心配とご迷惑をおかけし誠に申し訳ございません。引き続き感染防止対策を徹底するとともに、早期発見、早期対策に努めて参ります。

今後の経過につきましては、ホームページでご報告させていただきます。

令和4年8月8日

医療法人社団 佑樹会
介護老人保健施設 なごみの里
施設長 上野 冬生